

# 平成 28 年度 事業報告書

## 主 要 報 告

東日本大震災及び福島第一原発の事故から6年、福島県の復興については、社会、交通インフラの整備等、着実に進んではきましたが、今も課題は山積みになったままです。政府は、これまでの「集中復興期間」から平成28年以降の5年間を「復興創世期間」と位置付け、被災地の自立支援に全力を挙げ、地方創世のモデルとなることを目指すとしました。政府、福島県、福島相双復興準備機構で構成される官民合同チームが進めている相双地区からの避難事業者の事業再開・再生支援事業もその一環で、福島県の社会保険労務士会（以下「社労士会」という。）として、社会保険労務士（以下「社労士」という。）の業務を通して、派遣支援に協力するため会員を派遣しました。

平成28年度においても全国社会保険労務士会連合会（以下「連合会」という。）の協力を得て、復興支援事業を実施しました。福島県社労士会総合相談所等の無料相談会のほか、5年前に講演をいただいた東京大学の児玉教授を再び迎えて放射性廃棄物のリサイクル化が可能になったことよっての環境回復の今後の見通し、また福島県中小企業診断協会会長による阪神淡路大震災の事例を踏まえての福島県での産業復興等をテーマとした講演会を南相馬市で開催し多くの出席者を得ました。

また、平成27年度から働きかけをしてきた自治体との災害協定の締結に関して、郡山市に続き福島県、福島市、会津若松市とも締結することができました。白河市やいわき市、須賀川市とも締結に向けた話が進められており、更にその他の市とも災害協定の締結に向けて取組んでいきたいと存じます。なお、この災害協定により派遣するボランティア相談員を会員に募集したところ48名の希望をいただきました。

第8次社会保険労務士法改正での補佐人制度の創設により、他士業の具体的な補佐人業務を参考に研修を行いました。今後、実際に社労士が関わる事案が出てきた場合に備えた研修が必要と考えます。

業務研修等会員の資質向上の事業は県会の重点事業でありますので、平成28年度は2回の研修会と北海道・東北地域協議会主催の労務管理研修会（福島開催）、新入会員研修を開催しました。その他、福島県社労士会総合相談所研修2回の専門的な研修を開催しました。

また、平成27年度に社労士による不適切な情報発信があったことから県会研修だけでなく、支部研修でも不適切な情報発信の防止を含む職業倫理、品位保持についての講義時間が設けられました。

「労働条件審査・診断実施に係る業務」については、福島県社会福祉協議会からの委託事業が終了し、社労士会独自に実施することとして、福島県社会福祉協議会所属の社会福祉法人に案内をしましたが、残念ながら費用を自己負担しての実施希望事業所はありませんでした。

福島県に対して①介護・保育事業に関して労働条件審査・診断事業の実施、②高校生支援セミナーの実施、③がん治療者の就業支援事業の拡大に関して、政治連盟と連携し平成29年度の予算措置を申し入れました。

また会員が労働条件審査・診断業務を日常の労務管理業務の中で関与先或いは新規顧客開拓に

取り入れることで、中小企業の健全な発展に寄与することを目的として一般会員への労働条件審査・診断業務研修を平成28年度も実施し、受講者総数も79名となりましたが、まだ一般企業への普及が図られていないので、更に普及促進を図る施策が必要と思われまます。

福島県社労士会総合相談所は、平成28年度も復興支援事業の開催と併せて毎週開催しましたが、複雑かつ高度な、より専門的な相談が寄せられており、社会に対する貢献と制度発展のために寄与する社労士会総合相談所として適正かつ良質な相談対応が求められます。平成24年から実施の「退職セミナー」は、平成26年から12月2日の「社労士の日」にあわせて開催することとし、毎年30名以上の参加を得られ定着してきました。

また、相談所に寄せられた相談から、社労士会労働紛争解決センター福島（以下「ADRセンター福島」という。）の利用にもつながりました。ADRセンター福島では、福島労働局と連携し研修会に参加しました。

街角の年金相談センター福島（以下、街角センター福島という。）は、平成28年度も福島県の街角センター福島独自の復興支援として福島市「アオウゼ」において出張相談を開催し、6月からは月2回に回数を増やし、108件の相談がありました。

平成28年度、新たに年金マスターを4名が取得し、総数で26名になりました。

新規年金相談員の養成については、連合会における年金相談実務者研修（初心者）を活用し、研修修了後、2名が街角センター福島での相談実習を行い、街角センター福島及び年金事務所で年金相談に従事することとなりました。

平成29年1月から年金事務所で個人番号を取り扱うため、街角センター福島及び年金事務所で勤務する年金相談員には2回の研修を行いました。また、連合会主催で街角センターの年金相談員を対象に研修が行われ、東北地区の街角センターの年金相談員が集まり研修を行うとともに情報交換をしました。

高校生支援セミナーは、9校で実施できました。講義時間が100分以上の高校には、平成27年度に続き福島民報社との「18歳からの選挙権」の講義もあわせて実施することを提案し、2校で実施できました。また、平成28年度は年金事務所の年金教室との連携で実施することができました。

前年度に引き続き福島県立医大付属病院において、がん治療者に係る就労支援事業が実施され、毎月1回の相談会に相談員を派遣しました。また、医大のソーシャルワーカー等との意見交換会も行いました。

福島労働局からの最低賃金引上げに向けた委託事業「専門家派遣・相談等支援事業」は、最低賃金総合相談支援センターの開所が大幅に増え、その他に土日の開所や出張相談を行いました。関係機関と連携を図りミニセミナーの開催などによって専門家の派遣に努めました。

平成27年度に引き続き、福島県医師会から「医療労務管理支援事業（医療労務管理相談コーナー事業）」における相談業務に関して再委託を受け実施しました。看護協会主催の研修会及び医療機関を対象とした研修会で医療労務管理アドバイザーが講師となり事業の説明や過重労働防止に関する講義を行ないました。

その他、電子申請の利用促進のための取り組み、社労士成年後見センター福島の運営への協力、委託事業の実施、各種講師・相談員の派遣等の事業を行いました。

# 会 務 報 告

## I 東日本大震災及び原発事故復興支援事業

### 避難の状況（福島県災害対策本部より）

県内への避難者数	37,616人（平成28年3月	54,174人）	平成29年3月27日現在
県外への避難者数	39,218人（平成28年3月	42,801人）	平成29年3月13日現在
避難先不明者	19人（平成28年3月	20人）	
合計	76,853人（平成28年3月	96,995人）	

会員の避難者数 6人（いわき支部4人、相馬支部2人）

### 1. 復興講演会の開催

3月9日（南相馬市民文化会館「ゆめはっと」） 参加者136名（一般107名、会員等29名）

#### 第1部 今こそ創造的復興を

～新たな思考を産業振興の中にどう取り込むか～

講師 一般社団法人福島県中小企業診断協会 会長 渡辺正彦 氏

#### 第2部 福島における放射性廃棄物のリサイクル化が可能になった

～福島県の環境回復迅速化のために～

講師 東京大学先端科学技術研究センター教授

東京大学アイソトープ総合センターセンター長 児玉龍彦 氏

後援 南相馬市

広報 新聞広告 2月23日 広告掲載（福島民報、福島民友）

2月25日 広告掲載（いわき民報）

2月27日 告知依頼（福島民報、福島民友）

2月28日 広告掲載（福島民友）

チラシ 118,500部作成

新聞折込 相双地区 28,350部×3回（2月12日、25日、3月3日）

南相馬市 広報誌折込 19,528部

南相馬市教育委員会（保育園・幼稚園、小学校、中学校） 5,245部

相馬市教育委員会（幼稚園、小学校、中学校） 3,132部

相馬商工会議所等関係機関の機関誌折込、配布

### 2. 事業再開・再生支援事業への協力

官民合同チームが行う事業再開・再生支援事業について、避難している事業主が事業を再開・再生するための支援

協定書締結 6月13日

専門家登録 13名 阿部正美、宍戸宏行、鈴木健夫、丹治 勸、諸橋千恵子（福島）、  
山田正男（郡山）、小沼淳一（会津）、篠木健一、中目敏雄、  
吉田昌樹（いわき）、草野有道、草野智正、蓬田信一（相馬）

支援依頼 2件（南相馬市2件）

### 3. 無料相談会

無料相談会回数 179回

総相談件数 123件

協力会員 69名（延190名）

(1) 社労士会総合相談所の拡大

社労士会総合相談所（事務局） 49回（毎週水曜日） 相談61件

協力会員 17名（延60名） ※第4水曜日は、2名体制

飯岡克則、菅野哲子、北目純子、坂巻量仁、佐川弘行、杉原正雄、丹治 勸  
丹治正夫、菱沼直子、村山敦子、渡邊浩美（福島）、大原百合、柴田光子  
山田正男（郡山）、伊藤良憲、真船 茂（会津）、中目敏雄（いわき）

いわき市役所 12回（第3火曜日） 相談13件

協力会員 11名（延12名）

猪狩幹夫、加藤和志、菊地紀男、小前典子、佐藤紳之丞、塩澤龍造  
中目敏雄、鍋田眞純、細谷克則、松本麻衣子、吉田昌樹（いわき）

広報 10月5日 いわき民報 広告掲載

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談所	回数	4	3	5	4	5	4	4	4	4	3	4	5	49
	件数	4	3	9	5	4	7	3	1	7	7	5	6	61
いわき市役所	回数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	件数	2	2	1	1	2	0	1	2	0	2	0	0	13
協力会員延数		6	5	7	6	7	6	6	5	6	5	6	7	72

(2) 行政機関等との連携（消費者庁「専門家派遣事業」）

相馬市 47回（4月～10月4日火曜日、10月13日～3月木曜日） 相談5件

協力会員 3名（延47名） 荒井芳子、亀井浩之、長谷川タカ子（相馬）

法テラス二本松 50回（毎週火曜日） 相談34件

協力会員 25名（延50名）

飯田弘子、菅野哲子、坂巻量仁、佐川弘行、甚野信行、杉原正雄  
鈴木健夫、立島 孝、丹治 勸、丹治正夫、村山敦子、諸橋千恵子  
渡邊浩美（福島）、大内由紀、大原百合、遠藤秀樹、坂上 裕、佐藤知恵子  
柴田光子、清水まり子、菅野甚広、田部良夫、吉田和行、若松由美  
渡部裕之（郡山）

法テラスふたば 21回（第2・4木曜日） 相談10件

協力会員 13名（延21名）

猪狩幹夫、岡崎良之、加藤和志、菊地紀男、小前典子、佐藤紳之丞  
塩澤龍造、篠木健一、中目敏雄、鍋田眞純、芳賀孝正、細谷克則  
松本麻衣子（いわき）

【実績】（相談件数及び協力会員数）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相馬市	回数	4	4	4	4	3	4	4	3	4	4	4	5	47
	件数	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	1	5
法テラス二本松	回数	4	4	4	4	5	4	4	5	4	4	4	4	50
	件数	2	6	2	1	0	1	2	6	6	1	4	3	34
法テラスふたば	回数	1	2	2	2	1	1	2	2	2	2	2	2	21
	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	3	2	10
協力会員延数		10	10	10	10	9	9	10	10	10	10	10	11	118

※相馬市役所：8/30台風のため中止

#### 4. 災害協定締結の推進

災害協定書を福島県、郡山市、福島市、会津若松市と締結した。

協定書の締結により、平成29年度の災害時のボランティア相談員を募集し、48名と覚書を締結した。

郡山市	平成28年3月16日	締結（正副会長）
福島県	8月18日	締結（正副会長、渡邊理事）
福島市	8月2日	要請（金子会長、宍戸副会長、佐川理事）
	10月27日	締結（正副会長、菅野理事）
会津若松市	10月19日	要請（渡部副会長、菅沼理事）
	平成29年1月19日	締結（正副会長、菅沼理事）
白河市	10月19日	要請（武田常任理事、高山理事）
須賀川市	10月28日	要請（久井副会長）
いわき市	12月1日	要請（金子会長、吉田常任理事、中目理事）

#### 《災害対策特別委員会 会議報告》

4月5日（事務局） 委員8名

1. 平成28年度の復興支援事業の計画について
2. 事業再開支援事業の協力について

9月29日（事務局） 委員9名

1. 平成28年度の復興支援事業について
2. 災害協定書締結の推進について

2月15日（南相馬市民会館） 委員6名

1. 復興支援講演会について

## Ⅱ 社労士法改正に関する事業

### 1. 研修の実施

昨年度、補佐人制度の概要に関する研修を行ったので、今年度は、補佐人制度の実務について、弁護士でもある藤川久昭青山学院大学法学部教授を講師に研修（2月24日）を行った。

## Ⅲ 資質向上に関する事業

### 1. 県会主催等の研修

（1）業務研修 総受講者102名

第1回 9月23日（コラッセふくしま）受講者56名

「職業倫理と不適切な情報発信の防止」 講師：金子昌明会長

「労働契約法改正による無期転換について」

講師：福島労働局雇用・環境均等室監理官 針生達矢 氏

福島労働局雇用・環境均等室有期特措法認定調査員 阿部美津子 氏

「65歳以上の高齢者活用と雇用保険法改正」

講師：特定社会保険労務士 渋谷康雄 氏（東京会）

第2回 2月24日（いわき産業創造館）受講者46名

「職業倫理と不適切な情報発信の防止」 講師：金子昌明会長

「補佐人制度の実務について～社労士と労働訴訟の関与について」

「定年後再雇用における賃金について～長澤運輸事件をもとにして」

講師：弁護士（クラウンズ法律事務所）、青山学院大学法学部教授  
 (株)DeNA監査役 藤川久昭 氏

(2) 専門研修

連合会ホームページの会員サイト「社会保険労務士研修システム」において、新規開設された以下のeラーニングを月間情報により会員に周知した。

- ・医療労務管理コンサルタント
- ・保育業労務管理研修
- ・「社労士の職業倫理に照らし不適切と考えられる情報発信に関する指導指針」を理解するために

(3) 新入会員研修

9月6～7日（あだたらふれあいセンター）受講者9名

「社労士制度の概要、社労士の組織・権利・義務・会則等について」 講師：金子昌明会長

「WEBを利用したの社労士業務について」 講師：蓬田信一理事

「顧問先開拓と事務所経営」 講師：渡部裕之会員（郡山）

「事務代理について・政治連盟の役割について」 講師：宍戸宏行副会長

「実務研修① 社会保険関係」 講師：菊地紀男理事

「実務研修② 新規顧問先での労務管理について」 講師：草野有道常任理事

「グループディスカッション

「実務研修③ 労災保険給付申請」 講師：菅野浩司理事

「社会保険労務士の職業倫理について」 講師：武田昌之常任理事

「税金について」 講師：瀬尾征秀理事

(4) 支部研修への支援

支部研修について事前に全会員に周知し、他支部会員の参加の促進を図った。

研修会回数 13回 総受講者数291名

支部	研 修 会 開 催 日				年間受講者 延人数
	受 講 者 数				
福島支部	6月17日	10月21日	2月10日		81名
	32名	30名	19名		
郡山支部	8月4日	1月17日			65名
	35名	30名			
会津支部	7月29日	9月16日	11月29日	1月20日	66名
	18名	16名	16名	16名	
いわき支部	9月2日	12月9日	2月17日		72名
	27名	22名	23名		
相馬支部					
白河支部	9月2日				7名
	7名				

(5) 会員主体の自主研究会活動の支援

次の自主研究会より支援の申請があり、会場費の支援を行った。

「障害年金ワーキンググループ」（5月10日理事会承認）

3回：事務局 7月23日、11月26日、3月25日

(6) 北海道・東北地域協議会研修会

9月23日 北部3県労務管理研修会（ホテル青森）

11月8日 南部3県労務管理研修会（ホテル福島グリーンパレス） 受講者55名

11月14日～15日 3号業務研修会（ホテルメトロポリタン秋田） 受講者3名

11月25日 北海道地区労務管理研修会（ホテルモントレエーデルホフ札幌）

## 2. 倫理研修、品位保持に関する活動

### (1) 倫理研修

11月18日 ビッグパレットふくしま 受講者56名

「社会保険労務士の職業倫理等の解説」講師：業務委員会委員長 武田昌之

「グループディスカッション」

「事例（設例問題）解説」 講師：業務委員会副委員長 菅野浩司

### (2) 品位保持に関する活動

新入会員研修会（9月6～7日）、第1回研修会（9月23日）、第2回研修会（2月24日）において、不適切な情報発信の防止を含む職業倫理について研修を行った。

「社労士の職業倫理に照らし不適切と考えられる社労士紹介ウェブサイトについて」（12月12日付）を会員に送付し注意喚起を行った。

### (3) 支部における倫理研修、品位保持に関する取組への支援

福島支部より支部研修における倫理研修への講師派遣の依頼があり、6月17日、金子会長が講義を行った。

9月2日の白河支部研修において武田常任理事が、2月17日のいわき支部研修において金子会長が講師となり職業倫理の研修を行った。

## 《業務委員会 会議報告》

4月12日（事務局） 委員6名

1. 平成27年度の総括について
2. 平成28年度の事業計画および予算について
3. 倫理研修補講

7月28日（事務局） 委員5名

1. 新入会員研修会について
2. 第1回研修会について
3. 南3県地協労務管理研修会について
4. 倫理研修
5. 第2回研修会について
6. 補佐人実務研修について
7. 特定個人情報保護評価書研修について

9月6日（あだたらふれあいセンター） 委員5名

1. 南3県地協労務管理研修会について
2. 第2回研修会について

2月24日（いわき産業創造館） 委員5名

1. 平成28年度の総括について
2. 平成29年度の事業計画及び予算について
3. 倫理研修について

## IV 社労士制度推進に関する事業

### 1. マイナンバー制度への対応に関する事業

個人情報保護評価研修 9月23日（コラッセふくしま） 受講者14名  
「社労士版特定個人情報保護評価の概要・実施・SRPⅡ認証について」  
講師：久井貴弘副会長、菅野浩司理事

### 2. 経営労務監査事業

(1) 福島県内社会福祉法人事業所への労働条件審査・診断業務委託の働きかけ及び実施  
労働条件審査・診断業務の実施 0件

4月22日 福島県社会福祉協議会と労働条件審査診断事業の実施について協議

6月3日 福島県社会福祉協議会から各社会福祉法人理事長（224ヶ所）、市町村社会福祉協議会長（59ヶ所）へチラシ、申込書等を送付

7月19日 福島県社会福祉協議会主催「社会福祉法人事務長等研修」で昨年度の労働条件審査・診断事業を踏まえた労務管理のポイントを講義し周知

(2) 県内自治体へ指定管理者及び公共事業実施者への労働条件審査導入及び指定管理者の選定委員会への社労士の登用の働きかけ

政連との連携により平成29年度福島県予算編成において、介護及び保育事業における労働条件審査・診断事業の実施について、県知事等に要望書を提出した。

8月30日 福島県知事に対し要望書を提出

8月31日 民進党福島県社会保険労務士議員懇談会に要望書を提出

9月8日 公明党福島県議会議員団、福島県議会民進党・県民連合議員会の要望聴取会において要望書を提出

9月20日 福島県担当課に要望書の趣旨説明及び協議

(3) 一般事業所への推進

【労働条件審査・診断研修】（県会作成ツールによる）

6月21日、22日（コラッセふくしま） 受講者11名

【サイバー法人台帳ROBINSによる経営労務診断サービスと社労士の業務に関する研修】

9月23日（コラッセふくしま） 受講者14名

### 《経営労務監査推進特別委員会 会議報告》

4月12日（事務局） 委員6名、金子会長

1. 社協との委託事業の中止による事業計画案と予算案の再検討
2. 社協の支援による労働条件審査・診断業務について

9月29日（事務局） 委員5名、金子会長

1. 労働条件審査・診断業務の推進について
2. 自治体への働きかけについて



- 3. 労働条件審査・診断ツール、判定基準等の作成・整備
- 4. 先進県会の状況
- 5. 会員向け研修

3月21日（事務局） 委員5名、金子会長

- 1. 来年度の事業計画案及び予算案について

### 3. 社労士会労働紛争解決センター福島の運営等に関する事業

法務大臣認証 第49号（平成21年12月1日）

厚生労働大臣指定 第15号（平成22年1月29日）

#### (1) 解決センターの利用促進及び広報・宣伝

平成28年7月13日から平成30年7月12日 申立費用及び手続費用を無料

福島県弁護士会にあっせん担当弁護士2名の推薦を依頼

あっせん委員候補者：6名

鈴木健夫、丹治 勸（福島）、坂上 裕、田部良夫、山田正男、渡邊勝善（郡山）

あっせん担当弁護士：2名

申立受理 1件（被申立人不応諾のため終了）

	相談	申立	受理	和解	手続終了
H22. 2. 24～H27年度	15件	2件	2件	2件	0件
H28年度	10件	1件	1件	0件	1件

#### (2) 福島県社労士会総合相談所との連携及び情報交換

社労士会総合相談所における相談で、あっせんとなる事案の際に解決センターの説明を行い、そのうちの1件が解決センターに申立された。

#### (4) あっせん委員（手続実施者）の技術向上、能力向上のための研修

1月20日 福島合同庁舎 受講者5名（運営委員2名含む）

「労働審判制度の概要」 講師：福島地方裁判所

「法テラスの概要」 講師：日本司法支援センター福島地方事務所

#### (5) 法テラス、個別労働紛争解決制度関係機関連絡協議会との連携、協力

6月27日 個別労働紛争解決制度関係機関連絡協議会（福島合同庁舎） 渡部センター長  
個別労働紛争解決制度関係機関連絡協議会から研修（1月20日）開催の案内があり、運営委員及びあっせん委員候補者5名が参加した。

### 4. 電子申請の利用促進事業

#### (1) 電子申請フェアの開催

会員事務所の電子化を整備・促進するために必要な業務ソフトの紹介を行った。

2月24日 電子化推進フェア（いわき産業創造館） 参加者28名、協賛会社3社

「業務進捗管理等各種事務管理について」 サイボウズ株式会社

「文書管理（ペーパーレス化）について」 富士ゼロックス福島株式会社

「ITを活用した勤怠管理」 株式会社デジジャパン

### 《電子化推進特別委員会 会議報告》

10月11日（事務局） 委員7名

- 1. 電子申請の研修について

2. 電子申請フェアの開催について

3. 電子申請の促進について

2月24日（いわき産業創造館） 委員7名

1. 電子化推進フェアについて

2. 来年度の事業計画案及び予算案について

## 5. 医療労務管理コンサルタントに関する事業

(1) 医療労務コンサルタント新規研修及び能力アップのための研修

①フォローアップ研修（連合会主催）

7月29日～30日（すみだ産業会館）

8月19日～20日（クロス・ウェーブ梅田） 受講者1名

9月30日～31日（すみだ産業会館） 受講者2名

②医療労務コンサルタント新規研修（地協主催）

2月1日～2日（ホテル白萩） 受講者12名

## 6. 介護業労務管理改善支援事業

介護事業労務管理研修フォローアップ研修（連合会主催）

10月6日～7日（ビジョンセンター東京） 受講者1名

# V 広報等の事業

## 1. 広報

(1) ホームページ

ホームページ「会員検索」の充実のため、毎月の月間情報で会員の個別情報（専門分野等）の掲載について案内した。

県会ホームページ「お知らせ」で一般向けの情報提供の更新（23回）を行い、ホームページへのアクセス数の増加に努めた。

H29年3月28日：1,399アクセス（H28年3月31日：1,287アクセス）

(2) 新聞広告

暑中見舞い名刺広告 福島民報 7月29日、福島民友 7月30日

年金の日名刺広告 福島民報 11月30日、福島民友 11月30日

新年賀詞名刺広告 福島民報 1月1日、福島民友 1月4日

東日本大震災名刺広告 福島民報・福島民友 3月11日

東日本大震災復興支援事業広告

いわき民報 10月17日、2月25日、記事2月23日

福島民友 2月23日、2月28日、

福島民報 2月23日、記事3月4日

(3) ポスター・チラシの配布

送付先：労働基準監督署・公共職業安定所・年金事務所・商工会議所・商工会等の関係機関

5月25日 労働保険の年度更新及び社会保険の算定事務

10月20日 社労士制度

## 2. 会報

会報の内容の充実に努めるとともに、関係業者等へ広告の募集を行った。

社会保険労務士制度を広く周知し、理解を求めるため、県内13市長、市議会議長、福島県選出国會議員へ会報を送付した。

- ・ 第106号（平成28年9月12日発送）
- ・ 第107号（平成29年2月10日発送）

## 3. 月間情報

発行No.	発送日	発行No.	発送日	発行No.	発送予定日
No.225	4月11日	No.229	8月10日	No.233	12月12日
No.226	5月10日	No.230	9月12日	No.234	1月10日
No.227	6月15日	No.231	10月11日	No.235	2月10日
No.228	7月11日	No.232	11月10日	No.236	3月10日

月間情報のダウンロード者数 102名/316名 32.3% (平成28年3月31日現在86名 27.13%)

### 《広報委員会 会議報告》

4月14日（事務局） 委員6名

1. 平成27年度の総括について
2. 平成28年度の事業計画案及び予算案について

8月1日（事務局） 委員6名

1. 会報等の発行について
2. 広報について
3. ホームページについて

11月21日（事務局） 委員5名

1. 広報について
2. 会報について

## VI 社会貢献に関する事業

### 1. 福島県社労士会総合相談所の事業

#### (1) 相談体制の充実

事務局への可搬型WM（ウインドマシン）の設置について引き続き日本年金機構と契約書を締結した。

#### 【相談所の開設】

相談体制：2名

相談員：飯岡克則、菅野哲子、北目純子、杉原正雄、丹治正夫、菱沼直子、村山敦子、渡邊浩美（福島）、大原百合、柴田光子、山田正男（郡山）、伊藤良憲、真船 茂（会津）、中目敏雄（いわき）

開催日	4/27	5/25	6/22	7/27	8/24	9/28	10/26	11/23	12/28	1/25	2/22	3/22	計
年金	0	1	0	2	0	2	0		0	2	0	0	7

労働	0	1	1	0	0	1	0		0	1	0	2	6
計	0	2	1	2	0	3	0		0	3	0	2	13
27年度計	4	3	0	0	3		2	1		1	2	2	18

### 【被災者支援無料相談会】

相談体制：1名（「東日本大震災復興支援事業」参照）

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
回数	3	2	4	3	4	3	3	4	3	2	3	4	38
件数	4	1	8	3	4	4	3	1	7	4	5	4	48
27年度件数	7	4	4	6	0	8	6	3	8	5	5	10	66

### 【相談内容】

	被災者支援	相談所（第4水曜日）	合計
労働相談	20	6	26
就業規則・労働契約	3	1	4
休暇	1	0	1
労務管理	4	0	4
賃金・未払賃金	1	1	2
退職・解雇	3	3	6
パワハラ・セクハラ	4	0	4
労災	1	0	1
その他	3	1	4
年金相談	28	7	35
老齢年金	0	0	0
障害年金	5	1	6
遺族年金	1	1	2
社会保険	15	5	20
健康保険	6	0	6
その他	1	0	1
相談合計	48	13	61

#### (2) 広報の強化並びに関係行政、関係団体、自治体等への働きかけ

東日本大震災復興支援セミナーの新聞広告、タウンページ、市政だより等へ掲載し、相談所の継続的な広報を図った。

- ①福島市市政だよりへの広報を依頼し、28年4月～29年3月号に開催案内が掲載された。
- ②伊達市市政だより簡易版（毎月第2週木曜日発行）に継続的に掲載を依頼した。
- ③二本松市市政だよりに掲載を依頼した。
- ④引き続きタウンページ（NTT）デイリー中通り版に広告を掲載し周知を図った。
- ⑤東日本大震災復興支援セミナーの福島民報、福島民友の新聞広告（11月26日）に相談所を掲載した。

#### (3) 相談員（一般会員も含む）対しての年金、労働、医療労務に関する専門的研修

10月20日 アオウゼ（福島市） 受講者35名

「障害基礎・厚生年金の精神障害について」

講師：日本年金機構福島事務センター 菅野文博氏

「年金事務所勤務を通しての体験事例」 講師：大内由紀（郡山）

「年金事務所勤務を通しての体験事例」 講師：鈴木千佳子（郡山）

2月3日 コラッセふくしま（福島市） 受講者34名

「メンタル不全、うつ対応の就業規則について」 講師：弁護士 加茂善仁氏

#### (4) 退職セミナーの実施

12月2日 コラッセふくしま（福島市） 参加者31名、相談4件

##### 【第1部】退職セミナー

「退職後の医療保険について」 講師：佐藤 明（会津）

「厚生年金（国民年金）の給付と手続き」

講師：街角の年金相談センター福島センター長 渡邊友貴

##### 【第2部】社労士会セミナー

「ハラスメント対策」

講師：福島労働局雇用環境・均等室

相談員：2名 北目純子、杉原正雄（福島）

広報：福島県労働基準協会機関誌「福島労働基準」11月号へ記事掲載

福島県社会保険協会機関誌「社会保険ふくしま」11・12月号へ記事掲載

11月2日 県北中小企業事業所641社へDM発送

アンケートの実施

	参考になった	やや参考になった	普通	参考にならなかった	合計
退職セミナー	16	3	1	0	20
社労士会セミナー	12	5	1	0	18

#### 《正副所長会議 会議報告》

7月29日（事務局）正副所長4名

1. 第1回研修会について
2. 第2回研修会について
3. 退職セミナーの開催及び社労士会セミナーについて

#### 2. 街角の年金相談センター福島の運営に関する事業

##### (1) 年金相談の質とサービスの向上

職員 センター長、受付・相談部門長、職員2名

職員との面談（12月16日）

業務委託社労士（社労士相談員）9名

竹野健一、管野泰寛、神野登士学、村山敦子（福島）

大内由紀、塚原千賀子、鈴木千佳子、草野昌利、淀川照男（郡山）

相談員との面談（12月17日）

【相談センター開所日】 243日（月平均20.3日）

【相談件数】 3ブース 5,491件（月平均457.6件、1ブース1日あたり7.5件）  
平成27年度 7,206件（月平均600.5件、1ブース1日あたり9.9件）

【出張相談】 22回（相談員2名）108件

アオウゼ（福島市）10：00～16：00 第3火曜日

4月19日、5月17日、6月1日、15日、7月12日、19日、8月2日、16日

9月13日、20日、10月12日、18日、11月1日、16日、12月7日、21日

1月11日、19日、2月8日、21日、3月10日、22日

**【相談実績】** 出張相談を含む

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
日数	20	19	22	20	22	20	20	20	19	19	20	22	243
相談件数	441	412	504	400	427	416	420	407	455	541	511	557	5,491
出張相談回数	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	22
出張相談件数	5	3	4	20	12	11	8	15	7	8	5	10	108
1プース件数	7.4	7.2	7.6	6.7	6.5	6.9	7	6.8	8.0	9.5	8.5	8.4	7.4
27年度件数	9.4	9.7	9.1	8.6	8.9	9.9	8.2	10.0	10.4	12.5	11.8	10.4	9.9

**【連合会会議等】**

- 7月22日 連合会運営本部による監査（街角センター）
- 7月30～31日 センター（オフィス）長及び受付相談部門長会議（秋葉原UDX）
- 10月6日 運営部長会議（浜松町東京會館）
- 12月3、4日 センター長・受付相談部門長会議（ステーションコンファレンス東京）
- 2月9日 運営部長会議（浜松町東京會館）

**【運営部委員会等】**

- 6月13日 委員会（センター） 委員5名
- 9月9日 委員会（事務局） 委員6名
- 12月16日 委員会（事務局） 委員6名

**【連絡調整会議】** 年金相談センター

出席者：運営部長、副部長、センター長、受付・相談部門長  
6月13日、9月9日、12月16日

**【日本年金機構との連携】**

- 東北地域部 5月30日 定例会議（東北福島年金事務所）
- 7月26日 定例会議（事務局）
- 10月26日 定例会議（東北福島年金事務所）
- 1月18日 定例会議（東北福島年金事務所）
- 年金事務所 6月28日 連絡会議（東北福島年金事務所）
- 8月26日 連絡会議（東北福島年金事務所）
- 9月27日 連絡会議（東北福島年金事務所）
- 11月22日 連絡会議（東北福島年金事務所）
- 12月22日 連絡会議（東北福島年金事務所）
- 2月27日 連絡会議（東北福島年金事務所）
- 3月23日 連絡会議（東北福島年金事務所）

(2) 年金相談員養成

①年金相談実務者研修

- 事前研修 10月8日（事務局） 受講者2名
- 第15クール 10月17日～21日（連合会） 受講者2名

②相談実習（街角センター）

- 1月12日～3月8日 2名（5時間×13日＝65時間）
- 3月7日～3月28日 1名（28時間）

③スキルアップ研修

- 第12クール 5月12日～13日（連合会） 受講者1名
- 第13クール 5月27日（連合会） 受講者1名
- 第16クール 8月8日～9日（連合会） 受講者2名
- 第17クール 9月8日～9日（連合会） 受講者4名
- 第18クール 10月25日（連合会） 受講者1名
- 第21クール 1月26日～27日（連合会） 受講者2名

④年金マスター取得（総取得者数26名）

4名 大内由紀、鈴木千佳子、塚原千賀子（郡山）、鈴木郁子（いわき）

(3) 職員並びに業務委託社労士の研修

街角センター 4月20日、5月25日、6月22日、7月20日、8月24日、9月21日、  
10月19日、11月22日、12月21日、1月11日、2月15日、3月15日  
連合会運営本部 業務委託社労士研修 1月21日（TKPガーデンシティ仙台）

(4) 周知・広報

①リビング新聞広告 18回掲載

ディスプレイ広告：12回（平成28年4月～平成29年3月 月1回）

記事広告：6回（6月25日、8月27日、11月12日、12月24日、2月18日、3月18日）

②出張相談のチラシを作成し、アオウゼに設置

3. 高校生支援セミナーに関する事業

(1) 高校生向けセミナー

7月22日 福島県教育庁に「高校生支援セミナー」の周知を依頼

8月24日 県内私立高校17校に「高校生支援セミナー」の実施案内を送付

10月11日 福島民報社に連携協力を依頼

2月27日 福島県教育庁に平成29年度の「高校生支援セミナー」実施の周知を依頼

各学校と講師で事前に打合せて講義を行い、各学校の生徒及び教諭にアンケート調査の協力を依頼した。

年金事務所における年金の学校教育の際の連携を要望し、1校での実施ができた。

セミナーの内容 社会保障制度、仕事への理解と心がけ及び働くときのルール

講師希望会員 9名

実施校数 9校（サテライト校1校含む）

うち2校は福島民報「18歳選挙権」との連携により開催

1校は東北福島年金事務所との連携により開催

総生徒数 722名

講師打合せ 10月11日（事務局） 講師6名

テキスト 「知っておきたい働くときの基礎知識～社会に出る君たちへ～」

福島県会作成のPowerPoint資料

アンケート結果（回答数 教師：10人、生徒578人）

教師 ①セミナー 有効 100% 少し有効 0% あまり有効でない 0%

②今後 継続 100% 継続しない方がよい 0%

生徒 ①セミナー 有効66.7% 少し有効28.7% あまり有効でない1.4%

有効でない0.2% 無回答3.1%

学校名	学年	人数	実施日	時間(分)	場所	氏名
-----	----	----	-----	-------	----	----

1	安積高校 御館校	3年	18	2月23日	80	教室	軍司一人
2	田村高校	3年	232	1月19日	90	柔道場	高橋 勇
3	会津農林高校	3年	104	12月19日	95	特別教室	真船 茂
4	浪江高校	3年	14	1月18日	60	多目的教室	高井敏夫
5	勿来高校	3年	69	11月25日	90	視聴覚室	塩澤龍造
6	相馬東高校	3年	152	1月31日	60	体育館	荒明 健
7	修明高校 鮫川校 ※1	3年	16	11月30日	80(100)	教室	牧野祐一
8	相馬高校 ※1	3年	39	1月16日	90(110)	視聴覚室	坂巻量仁
9	福島南高校 ※2	3年	78	1月18日	50(110)	特別教室	坂巻量仁
			722				

※1は、福島民報社とのタイアップ 「18歳選挙権」の講義あり

※2は、年金事務所とのタイアップ

### 実施校担当教諭及び実施クラス担任教諭からの意見・感想

- これから社会に出て就職する上で、知識として得ておいた方が良い内容（労働者の権利や不利にならないような制度など）について説明していただいたので、少しでも意識して働くことができるのではないかと思います。内容としては、難しいことですが、冊子にマンガもあって分かりやすかったようです。また、困った時の相談先についても触れており、とても良かったです。
- 内容としては、非常に広い範囲にわたるものでしたが、要点を絞っていただき、どんなことが大事なのか伝わったと思います。生徒を起立させてクイズ形式で進めていただき、生徒たちも楽しく取り組んでいたようでした。元々理解力のある生徒たちではないので、参加型の講義の時間の方が、意欲が出ていたように思いました。また、生徒たちは、学んだことを紙に書くことには慣れているので、ワークシートを埋めていくような作業があるとさらに集中力が保てるかと思いません。
- 日頃、生徒が聞く機会のない話なので、大変ためになったと思います。働いてからはなかなか時間もなく、丁寧に資料も読まないと思うので、貴重な時間でした。わざわざ資料も追加して作成してくださり、ありがとうございました。
- 就職支援授業ということで、お話していただいたのですが、大人の視点から考えてもとても有意義で興味深い話でした。働くときの基礎知識として、まず働くこととはどんなことかを理解させるところからのお話でしたが、意外に見過ごされがちである、休日と休暇または、社会保障について詳しく話を説明していただいたのが、生徒にとっても響いたように感じます。また、最近はやたらにパソコンを使って、パワーポイントなどを通しての講義が多いですが、正直、本日のようなしっかりお話を1時間していただくほうが大切に思います。
- 社会に出るというタイミングで戸惑いを感じている本校生に、丁寧に、細やかに必須の情報・知識を投げ掛けていただきまして、社会のルール的重要性は日頃から指導はしていましたが、教員とは違って、専門の先生にお話ししていただいて、貴重な機会となったと思います。
- 生徒が久しぶりに登校したせいか、話をきくのに疲れた様子がみれたので、休憩があると良かったかもしれません。
- 社会人としての心構えについて、LHRなどで話しはしてきましたが、やはり外部講師の方に話して頂いた方が、生徒にとってより印象に残ると思います。具体的に製造業については危険を伴うことがあり、安全を第一に考え確認すること、ピアスなどの装飾品が製品の中に混入してしまうことがないように気をつけること、先輩に会社のルールについて聞く必要性があることなどわかりやすく説明して頂きました。また、労働時間や給料、休暇や保険、社会保障制度など、とても働くうえで大切なことも詳しく説明して頂きました。内定すると安心してしまう部分が多いので、もう一度企業について調べたり、求人票を確認したりすることが重要だと思います。
- 高校生は保険制度について、まだまだ身近ではなく、自分に関わるものではないと考えがちであるので、生活に関わる様々な保険制度について、わかりやすく説明していただいたので、生徒にもわかりやすかったのではないかと考えます。また、社会人としての心構えやマナーなどについてもお話しいただき、4月から社会人になる生徒たちにとっては特に有意義なセミナーになったの



ではないかと考えます。

- 保険の仕組み等すべては理解できていなくとも、少しでも保険や納税をしなければ、いずれ自分にふりかかってくるという気持ちは芽生えたのではないのでしょうか。また普段、我々も口をすっぱくしながら指導してきた内容も外部や専門的な方から言われた方が、生徒自身も気付いてより納得できたと思います。
- 高校生にとってはどうしてもその意識が希薄になるお金の話、給与・保険の詳しい説明があり、よかったと思います。また、地区と具体的に関連させた職場のトラブルの話の流れもあり、形として残るレジュメや資料と併せて、これからの子供たちに生きるセミナーとなったと思います。最後の「(自己)責任」についてのお話、胸にずっと響きました。

## (2) 福島県への要望

政連との連携により平成29年度福島県予算編成において、社会保障制度及び働くルールに関する高校生支援セミナー実施の予算化について、県知事等に要望書を提出した。

8月30日 福島県知事に要望書を提出

8月31日 民進党福島県社会保険労務士議員懇談会に要望書を提出

9月8日 公明党福島県議会議員団、福島県議会民進党・県民連合議員会の要望聴取会において要望書を提出

9月20日 福島県担当課に要望書の趣旨説明及び協議

## 《総務委員会 会議報告》

4月25日（事務局） 委員6名

1. 平成27年度の総括について
2. 会則一部改正案について
3. 総務委員会事業計画案及び予算案について
4. 平成28年度予算案について

10月11日（事務局） 委員6名

1. 高校生支援セミナーの実施について
2. 大学等におけるセミナーの推進について
3. 総会での意見について

## 4. 成年後見制度の推進に関する事業

任意団体として発足した「社労士成年後見センター福島」への加入及び新規成年後見人養成研修に関する会員への案内について協力した。

## 《成年後見制度特別委員会 会議報告》

10月27日（事務局） 委員8名

1. 成年後見センターの経過と今後の進め方について

## 5. がん治療者等に係る就労支援事業

相談会：月1回 第4木曜日

相談員：杉原正雄、丹治勸、渡邊浩美（福島）、鈴木千佳子、草野昌利、淀川照男（郡山）

4月21日 医大と打合せ

開催日	4/28	5/26	6/23	7/28	8/25	9/15	10/27	11/24	12/22	1/26	2/23	3/23	計
相談	3	2	1	2	3	2	3	1	3	3	2	3	28
26年度相談	2	3	3	1	3	1	3	1	2	3	2	3	27

【オリエンテーション】4月5日

【打合せ会】（事務局） 4月28日、5月26日、6月23日（医大）、7月28日、8月25日、9月15日、10月27日、11月24日、12月22日、1月26日、2月23日、3月23日

【意見交換会】 6月23日（県立医大）

【福島県への要望】

政連との連携により平成29年度福島県予算編成において、医大での相談会の増加及び医大以外の医療機関でのがん治療者等に係る就労支援事業の実施について、県知事等に要望書を提出した。

8月30日 福島県知事に要望書を提出

8月31日 民進党福島県社会保険労務士議員懇談会に要望書を提出

9月8日 公明党福島県議会議員団、福島県議会民進党・県民連合議員会の要望聴取会において要望書を提出

9月20日 福島県担当課に要望書の趣旨説明及び協議を行った。

**VII 委託事業並びに行政への協力事業**

**1. 専門家派遣・相談等支援事業（福島県最低賃金総合相談支援センター）＜福島労働局委託事業＞**

(1) 実施体制等

4月1日 委託契約書締結（期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日）

コーディネーター 3名 田部良夫（郡山）、篠木健一（いわき）、丹治正夫（福島）

派遣型専門家 17名

佐川弘行、甚野信行、丹治 勸、諸橋千恵子（福島）、木村智彦、草野昌利、坂上 裕、鈴木比呂志、橋場秀雄、山田正男（郡山）、浅川三喜子、小沼淳一、小柴繁徳、鈴木荘太郎、瀬田友裕、真船 茂（会津）、大和田宏（いわき）

業推進委員会 4月18日、11月15日（事務局）

研修会 4月18日（事務局）

(2) 福島県最低賃金総合相談支援センターの設置及び専門家派遣

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
センター	日数	20	19	22	20	22	20	20	20	19	19	20	22	243
	相談	10	25	27	10	12	18	8	15	12	19	26	15	197
出張相談等	日数	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60
	相談	0	0	0	10	0	6	2	3	7	12	0	0	40
合計相談件数		10	25	27	20	12	24	10	18	19	31	26	15	237
専門家派遣件数		5	24	25	11	13	10	10	11	9	9	16	10	153

福島労働局との連携で2月21日から24日までの福島労働基準監督署における調査の際に、センターからコーディネーターを派遣し7件の相談があった。

【出張相談等の開催】

①土曜日・日曜日・国民の祝日に関する法律の休日の開所・・・40日

②開所時間の延長・・・0日

③センター以外での出張相談・・・20日

＜商工会広域連携協議会との連携＞ 8日 相談合計16件、セミナー参加者合計83名

- 7月22日 東白川地区商工会広域連携協議会（埴町商工会館）  
相談4件（7月21日セミナー参加者7名）
- 7月25日 郡山地区商工会広域連携協議会（片平ふれあいセンター）  
相談3件（セミナー参加者7名）
- 7月27日 郡山地区商工会広域連携協議会（田村公民館）  
相談2件（セミナー参加者18名）
- 7月29日 郡山地区商工会広域連携協議会（富久山公民館）  
相談1件（セミナー参加者15名）
- 9月9日 西白河郡南部地区商工会広域連携協議会（大信ひじりん館）  
相談3件（セミナー参加者10名）
- 9月12日 石川方部商工会広域連携協議会（石川町商工会館）  
相談1件（セミナー参加者9名）
- 9月15日 西白河郡北部地区商工会広域連携協議会（矢吹町商工交流センター）  
相談1件（セミナー参加者5名）
- 9月29日 岩瀬管内商工会広域連携協議会（大東商工会館）  
相談1件（セミナー参加者11名）

<センター主催>12日 相談合計24件、セミナー参加者合計79名

- 10月24日 会津（会津アピオスペース） 相談1件（セミナー参加者17名）
- 10月25日 会津（会津アピオスペース） 相談1件
- 11月8日 相馬（相馬総合福祉センター） 相談1件（セミナー参加者2名）
- 11月9日 相馬（相馬総合福祉センター） 相談0件
- 11月29日 いわき（いわき産業創造館） 相談2件（セミナー参加者9名）
- 11月30日 いわき（いわき産業創造館） 相談0件
- 12月5日 県中（郡山市労働福祉会館） 相談5件（セミナー参加者21名）
- 12月6日 県中（郡山市労働福祉会館） 相談0件
- 12月19日 県南（産業サポート白河） 相談2件（セミナー参加者8名）
- 12月20日 県南（産業サポート白河） 相談0件
- 1月23日 県北（コラッセふくしま） 相談10件（セミナー参加者22名）
- 1月24日 県北（コラッセふくしま） 相談2件

【専門家派遣】153件／目標180件（達成率85%）

### （3）広報

#### ①ホームページによる周知

県会ホームページにバナーを作成し、ホームページに掲載した。

#### ②センターチラシ（約40,000部を配布）

商工会議所（10所）、商工会（104商工会）、労働基準協会（福島県、9所）、  
労働基準監督署（9所）、ハローワーク（14所）、法人会（9所）、経営者協会（中部）  
金融公庫（4所）、介護労働安定センター、業種団体（94団体）

#### ③商工会広域連携協議会セミナーチラシ（6,400部）

東白川、郡山、西白河南、石川郡、西白河北、岩瀬管内の商工会広域連携協議会

#### ④ミニセミナーチラシ（約25,000部）

商工会議所（7所）、商工会（48商工会）、労働基準協会（7所）、法人会（1所）

経営者協会（中部）

⑤関係機関との協力連携

経済産業省による中小企業支援ネットワーク強化事業に登録し、情報交換等へ参加した。  
また、相談6件を福島県よろず支援拠点に紹介した。

⑥助成金チェックシートの作成、配布

助成金チェックシートを作成し、労働基準監督署（8所）及び出張相談実施の商工会広域連携協議会やミニセミナー等の際に配布した。また、事業所へのダイレクトメールにも同封した。

⑦セミナー等への講師派遣

9月7日 日本政策金融公庫 創業支援セミナー（福島商工会議所）

11月22日 日本政策金融公庫 中小企業経営セミナー（福島商工会議所）

⑧ダイレクトメールによる事業所への周知

福島県労働基準協会、郡山商工会議所の広報誌に掲載を依頼し周知を図った。

## 2. 医療労務管理支援事業<福島県医師会再委託事業>

### 【実施体制等】

4月1日 委託契約書締結（期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日）

医療労務管理アドバイザー

阿部正美、菅野哲子、佐川弘行（福島）、塚原千賀子（郡山）、真船 茂（会津）

5月12日 医療労務管理アドバイザー業務打合せ会（事務局）

9月20日 福島県医療勤務環境改善支援センター運営協議会（医師会）

3月10日 福島県医療勤務環境改善支援センター運営協議会（医師会）

### 【医療労務管理相談コーナーの設置】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
稼働日数	12	12	13	12	13	12	12	12	11	10	12	9	140
相談	0	0	1	1	0	0	2	1	1	0	0	1	7

原則として月・水・金曜日稼働

### 【講師派遣】

福島県看護協会主催「看護職のワーク・ライフ・バランス推進地区別研修会」

10月4日（会津アピオスペース） 参加者22名

10月29日（相馬看護専門学校） 参加者8名

11月4日（いわき市総合保健福祉センター） 参加者28名

福島県医師会主催「医療機関の勤務環境改善研修会」

1月14日（郡山ビューホテル） 参加者18名

1月21日（ザ・セレクトン福島） 参加者20名

1月28日（竹田総合病院） 参加者13名

2月25日（グランパークホテルパネックスいわき） 参加者13名

### 【研修会参加】

12月16日 有限責任監査法人トーマツ主催「医療勤務環境改善マネジメントシステム普及促進セミナー」（TKPガーデンシティ仙台）1名参加

## 3. 年金事務所等における年金相談窓口等の運營業務<日本年金機構委託事業>

(1) 運営

【相談体制】

東北福島（一般年金相談） 竹野健一、飯岡克則  
郡山（一般年金相談） 金山圭子、大内由紀、鈴木千佳子  
郡山（総合相談） 淀川照男、草野昌利、軍司一人（4月）、吉田和行（8月～）  
平（一般年金相談） 猪狩幹夫、鈴木郁子、菊地紀男（4～6月）、  
秋本浩志（4～6月）、加藤和志（7月～）  
会津若松（一般年金相談） 菅沼恒博（4～6月、11月～）、鈴木昇七郎、  
伊藤良憲（7月～）、鹿目剛（7～10月）  
白河（一般年金相談） 佐藤公子、塚原千賀子（6月～）、本岡藤栄（7月）  
相馬（総合相談） 荒井芳子  
面談 6月13日、9月7日、12月17日

【相談実績】 延1,363日 相談9,153件（一般相談1ブースあたり8.9件）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
東北	日数	20	19	22	20	22	20	20	20	19	19	20	22	243
	件数	191	190	209	181	214	202	189	194	188	190	212	206	2,366
福島	日数	20	19	22	20	21	20	20	20	19	19	20	22	242
	件数	203	192	211	166	189	184	186	185	185	171	176	187	2,235
郡山 (一般)	日数	20	19	22	20	22	19	19	19	18	18	19	21	236
	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
郡山 (総合)	日数	11	11	14	12	13	11	12	11	12	11	12	13	143
	件数	89	78	103	80	102	89	93	77	90	98	94	102	1,095
会津 若松	日数	16	16	17	20	21	20	20	20	19	19	20	22	230
	件数	158	154	178	195	194	201	178	191	196	181	210	220	2,256
白河	日数	8	9	12	16	17	16	16	16	15	15	16	17	173
	件数	70	65	82	105	116	118	113	96	96	108	108	124	1,201
相馬	日数	8	8	9	7	10	7	8	8	8	8	7	8	96
	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	日数	103	101	118	115	126	113	115	114	110	109	114	125	1,363
	件数	711	679	783	727	815	794	759	743	755	748	800	839	9,153
1ブース件数		9.5	9.2	9.0	8.3	8.7	9.1	8.6	8.5	9.0	9.0	9.1	8.7	8.9
27年度件数		10.6	10.4	10.7	9.3	9.5	9.6	9.9	10.4	10.3	10.5	11.0	11.2	10.3

(2) 研修

【スキルアップ研修】 出席率%

第1回 5月14日（南東北総合卸センター） 受講者12名、資料配布3名／対象15名  
「マナーとクレーム対応、バックヤード業務」  
講師：大原百合委員、渡邊友貴センター長  
第2回 8月6日（事務局） 受講者14名、資料配布1名／対象17名  
「バックヤード業務（加給・振替）」  
講師：管野泰寛（福島）  
6月22日（街角センター） 受講者2名  
「バックヤード業務（加給・振替）」

講師：渡邊友貴センター長

第3回 12月17日（南東北総合卸センター） 受講者15名、資料配布2名／対象17名  
「共済一元化その後」 講師：金山圭子（郡山）

第4回 3月11日（事務局） 受講者16名、資料配布1名／対象17名  
「受給資格期間の短縮にかかる事務処理」 講師：渡邊友貴センター長

#### 【個人番号の利用に向けた研修】

第1回 12月17日（南東北総合卸センター） 受講者15名  
12月21日、22日（年金事務所） 受講者2名

第2回 1月11～16日（年金事務所、街角センター） 受講者17名

#### 【OJT研修】

白河年金事務所	平成28年4～6月	塚原千賀子（郡山）	16回
	平成28年6～7月	本岡藤栄（白河）	2回
平年金事務所	平成28年4～7月	加藤和志（いわき）	13回
	平成29年3～6月	根本信一（いわき）	14回
会津若松年金事務所	平成28年4～7月	伊藤良憲（会津）	11回
		鹿目 剛（会津）	12回
	平成29年3～4月	瀬田友裕（会津）	18回

#### (3) 日本年金機構地域部及び年金事務所との連絡会議等

5月30日 日本年金機構地域部等との連絡会議（東北福島年金事務所）  
6月8日 年金事務所相談窓口運営業務の挨拶（白河年金事務所）  
6月28日 東北福島年金事務所との連絡会議（東北福島年金事務所）  
7月21日 年金事務所相談窓口運営業務の挨拶（郡山年金事務所）  
7月26日 日本年金機構地域部との連絡会議（東北福島年金事務所）  
8月26日 東北福島年金事務所との連絡会議（東北福島年金事務所）  
9月27日 東北福島年金事務所との連絡会議（東北福島年金事務所）  
10月26日 日本年金機構地域部との連絡会議（東北福島年金事務所）  
11月22日 東北福島年金事務所との連絡会議（東北福島年金事務所）  
12月22日 東北福島年金事務所との連絡会議（東北福島年金事務所）  
1月18日 日本年金機構地域部との連絡会議（東北福島年金事務所）  
2月24日 年金事務所相談窓口運営業務の挨拶（会津若松年金事務所）  
2月27日 東北福島年金事務所との連絡会議（東北福島年金事務所）  
3月3日 年金事務所相談窓口運営業務の挨拶（平年金事務所）  
3月23日 東北福島年金事務所との連絡会議（東北福島年金事務所）  
3月23日 年金事務所相談窓口運営業務の挨拶（東北福島年金事務所）

#### 4. 年金自動受取り営業サポート業務<ゆうちょ銀行・郵便局>

##### 【ゆうちょ銀行】

10月22日 相談会（ゆうちょ銀行いわき店） 相談員 秋本浩志（いわき）  
11月12日 セミナー（福島県青少年会館） 講師 丹治 勸（福島）  
11月26日 相談会（ゆうちょ銀行いわき店） 相談員 菊地紀男（いわき）  
12月17日 相談会（ゆうちょ銀行いわき店） 相談員 鍋田真純（いわき）

## VIII 組織の強化について

### 1. 会則等の見直し

会員権停止の期限に関して3回の理事会で審議した。また、連合会から会員権停止中の会員の他県会への異動に関する取り扱いの改正案があり理事会で審議した。

### 2. 会運営の活性化

被災者支援事業や委託事業、関係機関・団体等からの講師等の依頼など、社労士の活用を要請するとともに、会員、支部に県会活動への協力と理解を求めた。

また、引き続き、各支部総会に出席し、県会が行う事業活動の説明をし、より一層の理解と協力を求めた。

4月15日 福島支部総会（福島テルサ）

4月21日 郡山支部総会（ホテルハマツ）

4月25日 相馬支部総会（五月）

4月28日 いわき支部総会（グランパークホテルパネックスいわき）

5月25日 会津支部総会（ホテルニューパレス）

3月16日 白河支部総会（双葉寿司）

### 3. 会員、支部の協力による予算の効率的執行

会員と支部の協力を得ながら、効率的な運営に努めた。

「会費納入に関する要綱」に基づき会費の督促を行い、会費未納の解消に努めた。下期会費については、第2回の督促をすることなく全員納入された。

5月27日 第1回上期会費未納督促

7月29日 第2回上期会費未納督促

11月29日 第1回下期会費未納督促

### 4. 会員間の親睦、交流の促進

#### 【支部活動への協力】

福島支部 11月5日「県北士業協議会市民無料相談会」（エスパル福島）相談3件 相談員7名

郡山支部 11月13日「五士業合同無料相談会」（イトーヨーカドー郡山店）相談1件 相談員5名

会津支部 4月26日、6月28日、8月23日、10月25日、12月27日、2月21日

無料相談会（会津稽古堂）相談合計6件 相談員延6名

いわき支部 12月3日「五士業身近な困りごと合同相談会」（ラトブ）相談2件 相談員7名

白河支部 11月13日、12月11日

「年金労働問題無料相談会」（白河市立図書館）相談合計4件 相談員8名

## IX 関係機関、団体との連携について

### 1. 全国社会保険労務士会連合会、北海道・東北地域協議会等との連携、協力

### 【連合会会議等】

- 5月19日 経営労務診断サービス推進員研修（TKP新橋カンファレンスセンター） 推進員（佐藤勝之、草野有道）  
6月1日 第198回理事会（パレスホテル東京） 金子会長出席  
6月16日 大西連合会会長との意見交換会（裏磐梯ロイヤルホテル） 会員7名、副会長3名  
6月30日 通常総会（パレスホテル東京） 高山・中目代議員出席  
9月12日 第199回理事会（パレスホテル東京） 金子会長出席  
1月23日 第200回理事会・新春賀詞交歓会（パレスホテル東京） 金子会長出席  
3月7日 第201回理事会（パレスホテル東京） 金子会長出席

### 【北海道・東北地域協議会会議等】

- 6月16日 北海道・東北地域協議会会長会（裏磐梯ロイヤルホテル）  
6月16日 北海道・東北地域協議会秋季定例会（裏磐梯ロイヤルホテル）  
10月25日 北海道・東北地域協議会会長会（ホテルメトロポリタン岩手）  
10月25日 北海道・東北地域協議会秋季定例会（ホテルメトロポリタン岩手）  
11月10日 北海道・東北地域協議会事務局代表者会議（ホテルモントレ仙台）

### 【他県会】

熊本県会へのお見舞い

お見舞い状（4月15日）、「東日本大震災報告書」送付（4月19日）

お見舞い金（4月28日）100,000円

義援金（6月27日）県会 56名 327,400円

福島支部 115,000円、郡山支部 17,010円

## 2. 社会保険労務士試験、特別研修、紛争解決手続代理業務試験への協力

第48回社会保険労務士試験（8月28日）及び登録の問合せ等に応じた。

11月11日の第48回社会保険労務士試験合格発表、3月17日の第12回紛争解決手続代理業務試験合格発表は、事務局に合格者の受験番号を掲示した。

連合会が行う社会保険労務士の登録及び変更申請、付記申請等の手続きの案内を行った。社労士法改正による一人法人の手続きを確認し、社会保険労務士法人に関する届出の手続きの案内を行い事務の協力をした。

## 3. 関係行政機関、団体との連絡、調整

- 6月13日 日本年金機構組織改編による挨拶 金子会長  
6月28日 民進党福島県社会保険労務士議員懇談会発会式（ホテルサンルートプラザ福島） 金子会長  
7月15日 福島県地域年金事業運営調整会議（コラッセふくしま） 金子会長  
10月3日 自民党福島県社会保険労務士議員懇談会発会式（ホテルサンルートプラザ福島） 金子会長  
10月5日 相馬市役所落成式（相馬市役所） 蓬田理事  
1月6日 新年あいさつ回り 金子会長、渡部・久井副会長  
1月6日 福島労働局と雇用保険の電子申請に関する連絡会議（福島合同庁舎） 正副会長、瀬尾理事  
1月17日 福島県地域年金事業運営調整会議（コラッセふくしま） 金子会長

## 4. 関係士業、団体との情報交換、協力

### 【東北福島年金事務所】

福島県地域年金事業運営調整会議委員



金子昌明会長（任期：平成28年4月1日～平成30年3月31日）

【福島行政評価事務所】

行政相談員 任期：平成27年4月～平成29年3月 2年間  
桑折町 菅野公司（福島）  
福島市 諸橋千恵子（福島）  
富岡町 塩澤龍造（いわき）

【福島県】

労働審議会委員

大原百合（郡山） 任期：平成28年6月9日～平成30年6月8日  
福島県建設業審議会委員（建設産業室）

渡部弘志（会津） 任期：平成28年1月～平成29年12月  
平成28年度ワーク・ライフ・バランスアドバイザー

若松由美（郡山）、浅川三喜子（会津）、鍋田眞純（いわき）  
次世代育成支援事業審査委託業務  
國嶋雅志（福島）、佐藤洋一（会津）

【郡山市】

指定管理者選定委員会委員 久井貴弘（郡山）  
水道料金等徴収業務委託に係る受託候補者選定委員 久井貴弘（郡山）  
高齢者等就職支援団体認定事務に関する有識者懇談会委員 坂上 裕（郡山）  
開成山屋内水泳場指定管理者選定委員会委員 久井貴弘（郡山）

【関係士業等】

福島県司法書士会	5月21日総会	金子会長
	1月27日新年会	渡部副会長
福島県土地家屋調査士会	5月26日総会	宍戸副会長
福島県行政書士会	5月27日総会	久井副会長
	1月14日賀詞交歓会	久井副会長
全国労働保険事務組合連合会福島支部	5月25日総会	久井副会長
東北税理士会福島県支部連合会	7月14日総会	渡部副会長
第31回関係「士」業懇談会	12月20日	正副会長

【福島県社会福祉協議会】

福島県福祉人材センター運営委員会委員

草野有道（相馬） 任期：平成27年4月～平成29年3月 2年間  
7月19日「社会福祉法人事務長等研修」 講師：草野有道（相馬）

【福島県労働基準協会】

新規起業事業場就業環境整備事業及び介護事業場就業環境整備事業 普及指導員の募集  
坂巻量仁、鈴木健夫（福島）、山田正男（郡山）、真船 茂（会津）  
大和田宏（いわき）

【福島県中小企業団体中央会】

外国人技能実習制度適正化事業 専門家の募集  
諸橋千恵子（福島）、坂上裕、山田正男、吉田和行（郡山）  
瀬田友裕、真船 茂（会津）、荒明 健（いわき）

【福島労働局】

紛争調整委員会あっせん委員 1名

【福島地方裁判所、簡易裁判所への委員への推薦等】

司法委員 5名

民事調停委員 8名（平成28年10月推薦：蓬田信一（相馬））

家事調停委員 8名（平成28年10月推薦：菅沼恒博（会津））

【中退共、小規模企業共済】

中退共取り扱い 新規申込18件

小規模企業共済取り扱い 新規申込13件

# 会 議 報 告

## 1. 総会

開催年月日 及び場所	開催日現 在会員数	出席会員数			議 事 項	可否の別
		本人	委任状	計		
第39回定時総会 平成28年 6月10日 吉川屋 (福島市)	人 320	人 75	人 143	人 218	1. 平成27年度事業報告書承認に関する件 2. 平成27年度収支決算報告書承認に関する件 3. 監査報告書承認に関する件 4. 平成28年度事業計画(案)に関する件 5. 平成28年度収支予算(案)に関する件 6. 会則一部改正(案)に関する件 7. 連合会総会代議員選出に関する件	可 可 可 可 可 可

## 2. 理事会

	開催年月日	出席理事等	開催場所	審 議 事 項
第7回	平成28年 5月10日	理事18名 監事2名	事務局 (福島市)	1. 平成27年度事業報告及び決算について 2. 監査報告について 3. 平成28年度事業計画案・予算案について 4. 会則の一部改正案について 5. 社労士の不適切な情報発信等の防止について 6. 諸規程の改正について 7. 平成28年度定時総会について 8. 熊本地震に対する義援金の募集について
第1回	7月8日	17名	事務局	1. 総会の総括について 2. 平成28年度事業計画の具体的推進 3. S R 経営労務センターの設置について 4. けんぽ協会福島支部からの協力依頼 5. 職員の給与等について
第2回	11月1日	18名	事務局	1. 各委員会からの事業進捗状況と検討課題について 2. 事務センター集約化に伴う手続事務の変更について 3. 不適切な情報発信への対応について 4. 医療労務コンサルタント研修第2回開催について 5. 健保協会からの委託事業の再検討 6. 勤務、その他会員の個人情報の取扱いについて
第3回	平成29年 2月8日	16名	ホテルサンルート プラザ福島 (福島市)	1. 平成28年度各委員会の事業執行と検討課題について 2. 倫理研修の研修内容等の見直しについて 3. 平成29年度事業計画の骨子について 4. 会則一部改正について 5. 事務所名称のガイドラインについて 6. 高校生支援セミナーの年金事務所との連携について 7. S R 経営労務センターの設立について 8. 平成29年度の委託事業について 9. 平成29年度定時総会について

## 3. その他の会議

### 【苦情処理委員会】

10月3日(事務局) 委員3名、金子会長

11月1日(事務局) 委員5名、金子会長

### 【労保事務組合 S R 経営労務センター設立検討会議】

12月20日(郡山ビューホテル) 金子会長、宍戸・久井副会長、菅野・佐川・菊地理事

1. 事務組合 S R 経営労務センターの設立について